

# 令和5年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

## 家庭科

	指導上の課題の分析	授業改善の具体的方策	評価（成果と課題）
5 年	<p>○初めて学習する教科ということもあり、児童の興味・関心が高く、毎時間を意欲的に過ごすことができる。手先が不器用な児童が多いという実態があるので、縫うことの技能習熟を図る等丁寧に指導する必要がある。</p> <p>○感染症予防の観点から、調理実習の実施方法には工夫が必要である。</p>	<p>○裁縫の基礎・基本がしっかりと身に付くよう、ミシンやアイロンの置く場所を整えたり、針やはさみなどの道具の片付けを指導したりしながら実施するとともに、実生活に生かせるような課題を工夫して設定する。</p> <p>○様々な感染症を予防し、衛生的に活動するために、エプロンや三角巾などを適切に身に付け、手洗いを丁寧にを行う等、身支度の仕方を丁寧に指導する。</p>	
6 年	<p>○献立作成や洗濯などの実習に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○家庭での防災について横断的に学習する必要がある。</p> <p>○感染症予防の観点から、調理実習の実施方法には工夫が必要である。</p>	<p>○作業の工夫や道具の使い方、食生活や住まい方について、動画を活用するなどして理解を深める。</p> <p>○家庭と連携することで、身近な実践例に触れられるようにする。</p> <p>○様々な感染症を予防し、衛生的に活動するために、エプロンや三角巾などを適切に身に付け、手洗いを丁寧にを行う等、身支度の仕方を丁寧に指導する。</p> <p>○動画を活用するなどして、家庭での実習の様子も振り返るようにする。</p>	